

クロム活用シート

4年 国語科

1. 単元名『新聞を作ろう』
2. 本時の評価規準

相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすることができる。【思考力、判断力、表現力等】B(1)ア

3. 指導計画（第二次7時間）

	学習活動	ICT活用場面
導入	・自分の知らせたいことが伝わる新聞を書こうというめあてを確認する。	
展開	<p>・新聞作りをクロムブックか、紙に手書きで行うか、自分に合うものを選ぶ。</p> <p>・各自、自由進捗で新聞作りを行う。</p> <p>C：割り付けは、一番伝えたい記事を大きく上に配置しよう。</p> <p>C：記事を書くときも、伝えたい内容をはっきりさせると書きやすいね。</p> <p>C：記事に合う写真を選んで入れよう。</p> <p>C：アンケートの結果は、棒グラフにして入れたいね。</p> <p>C：お互いに推敲チェックカードを使って、推敲し合おう。</p>	<p>B1</p> <p>クロムブックで作成するときの長所と短所を一緒に操作しながら知り、選ぶ際の一助とする。</p>
終末	・本時で学んだことや学び方を振り返らせることで、自己の変容や主体的な学びの自覚化を促す。	スプレッドシートで視点を持った振り返りを行う。

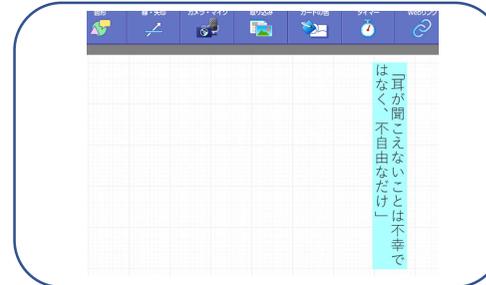
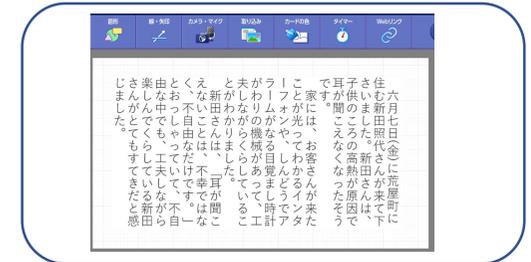
4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

II	思考力・判断力・表現力等	I	問題解決・探求における情報を活用する力
		①	必要な情報を収集、整理、分析、表現する力

B1 個に応じる学習

使用するアプリ等 「オクリンク」「ドキュメント」

	活用の流れ
①	新聞をクロムブックで書く際の長所と短所を知り、自分で選択する。



活用の効果

- ・新聞の割り付けがやり直しをしやすい自由になり、写真・グラフの取り込みも簡単にでき有効であった。
- ・見た目も整った新聞に仕上げるできていた。
- ・字を書くことに抵抗がある児童は、クロムブックを使うことで学習に前向きに取り組んでいた。